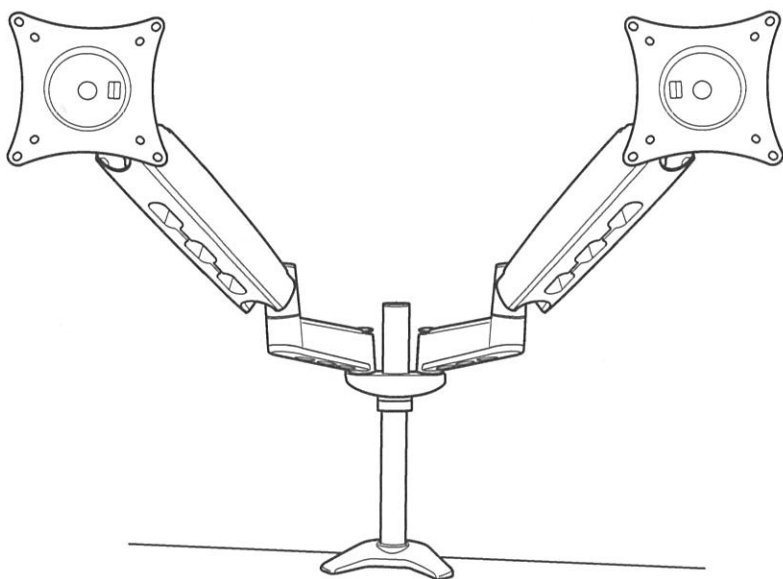


DioConnect

液晶モニターアーム

DMA-202

取扱説明書



このたびは DioConnect 液晶モニターアーム DMA-202 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

お読みになった後は、お手元に置いて保管してお使いください。

お使いになる前に

安全上のご注意 2

仕様 2

完成図/各部のなまえ 3

組み立てかた 4

1)愛用の手引き

アフターサービス 7

お客様相談窓口 7

保証書 8

※この製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。業務用としてお使いになった場合は保証対象外となります。

※この製品は日本国内用に設計・販売しています。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

※ この取扱説明書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他のかたへの危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。お使いになる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

安全上のご注意

仕様

●表示の説明

	警告	取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
	注意	取り扱いを誤った場合、障害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

●図記号の説明

						禁止（してはいけない内容）を示します。
						強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

警告

	分解禁止	取扱説明書に記載のない分解、修理や改造を絶対に行わない 故障・けがの原因になります。 修理は、お買い上げの販売店または弊社サポートセンターにご相談ください。		製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する 製品に異常が発生したまま使用を続けると、故障・けがなどの原因になります。異常が発生した場合は、すぐに使用を中止し、お買い上げの販売店または弊社サポートセンターに点検・修理を依頼してください。
	禁止	乳幼児の手の届くところで使わない けがの原因になります。部品を乳幼児が飲み込まないように注意してください。		アームを動かすときに、可動部に指や手をはさみ込まないように注意する けがの原因になります。
	禁止	机などの天板の外にモニターが出る状態で使わない モニターが落下して、けが・故障の原因になります。		モニターを取りはずすときは、アームが一番高い位置に来ていることを確認してから取りはずす 低い位置で取りはずすと、スプリングの反動でけがの原因になります。
	禁止	アーム 1 本につき、耐荷重（最大 8kg）を超えるモニターは取り付けない アーム・モニターが落下して、けが・故障の原因になります。		火中に投入、加熱しない 火災・けがの原因になります。

注意

	禁止	不安定な場所や振動が発生する場所に設置しない アーム・モニターが落下して、けが・故障の原因になります。		禁止	ビニール袋を火気の近くや乳幼児の手の届くところに置かない 火災・けがの原因になります。
	水ぬれ禁止	本体を水につけたり、水をかけたりしない サビの原因になります。		禁止	アーム 1 本につき、耐荷重（最小 3kg）以下のモニターは取り付けない モニターが軽くて、高さの調節が正常に行えません。
	禁止	湿度の高い場所に長時間置かない サビの原因になります。			アーム・モニターは確実に取りつけて使う アーム・モニターが落下して、けが・故障の原因になります。
	禁止	落としたり、衝撃を与えたりしない 故障・けがの原因になります。			アームを動かすときは、周囲に人がいないことや物がなくことを確認してから動かす 人や物に当たると、故障・けがの原因になります。

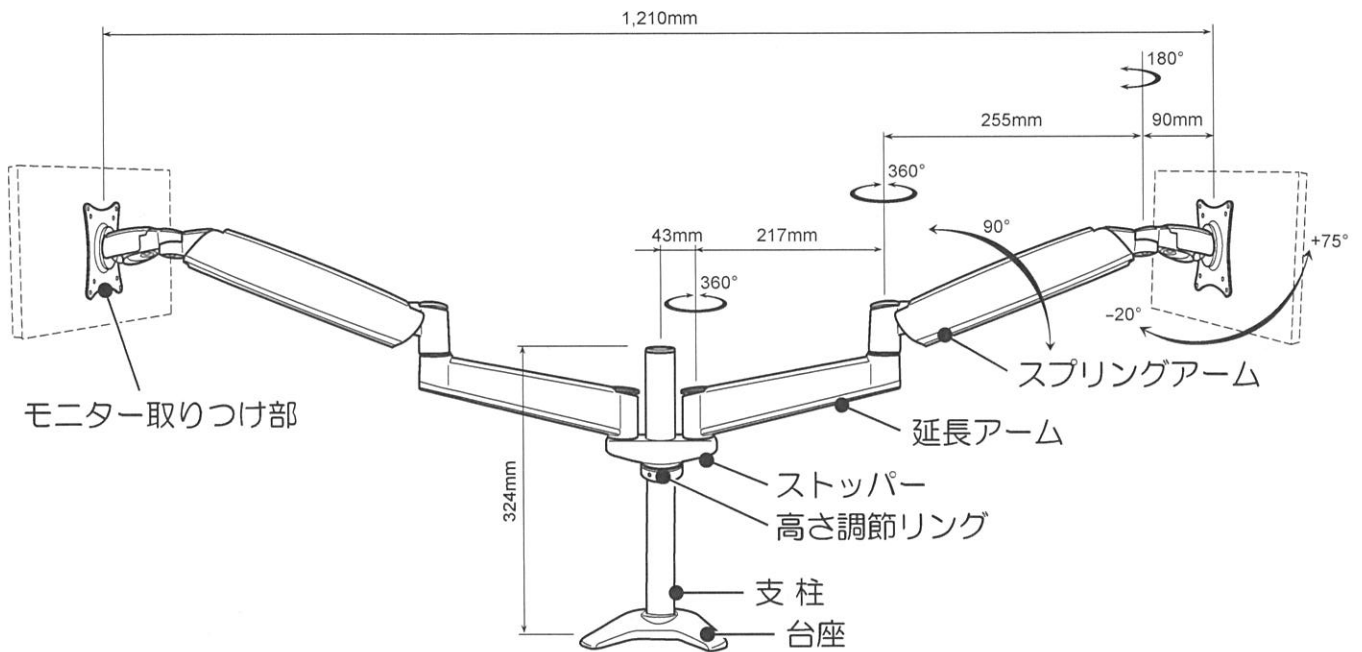
仕様

品名（型番）	DioConnect 液晶モニターアーム (DMA-202)
サイズ（約）	最大幅 230 × 奥行 640 × 高さ 660mm (設置幅最大 1210mm)
重量（約）	5.8kg
耐荷重	最小 3kg ~ 最大 8kg (アーム 1 本につき)

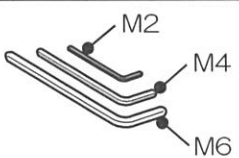
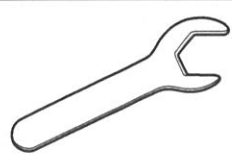








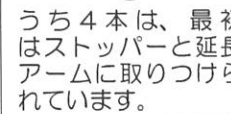
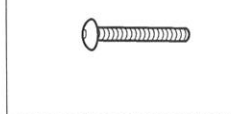
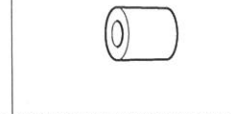
対応モニターサイズ	最大 27 インチ（※ VESA 規格対応）
モニターの回転	360 度
上下移動範囲（約）	320mm
生産国	中国

※ 本製品は VESA 規格（75 × 75mm、または 100 × 100mm）に対応しています。

完成図 / 各部のなまえ



組み立てキット

六角レンチ (M2 / M4 / M6)	スパナ	クロメット		
		パーツ A	パーツ B	金属パーツ
 各 1	 1	 1	 1	 1
クランプ	ワッシャー A	高さ調節リング	ワッシャー B	カバー
 最初は台座底面に取 りつけられています。 1	 8	 最初は支柱に取りつ けられています。 1	 最初はストッパーと 延長アームに取りつ けられています。 4	 最初はスプリング アームと延長アーム に取りつけられてい ます。 4
モニター取り付け用ネジ (M4 × 10)	ネジ A (M6 × 12)	ネジ B (M6 × 8)	ネジ C (M4 × 25)	スペーサー
 8	 最初は支柱底面に取 りつけられています。 3	 うち 4 本は、最初 はストッパーと延長 アームに取りつけら れています。 8 (うち 4 本は予備)	 8	 8

組み立てかた

1

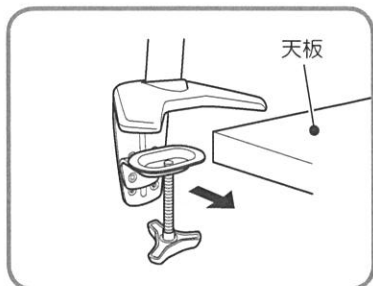
クランプまたはグロメットを使って、支柱を机などの天板に固定する

※ 天板の強度がモニターアームに耐えられることを確認してから、お使いください。

クランプを使う場合

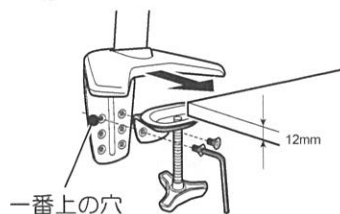
クランプで天板を上下からはさみ込んで、支柱を固定します。

厚さ 12 ~ 55mm の天板に取りつけることができます。



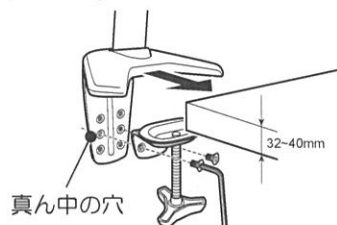
天板の厚さに合わせて、クランプの下パーツの位置を変更してください。下パーツの位置は、3段階に調節することができます。※クランプの下パーツの位置調節の際、ネジはしっかりと固く締めてください。

● 天板の厚さが 12mm 以上の場合



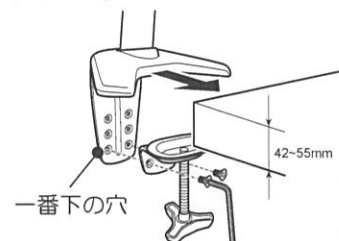
● M4 六角レンチ

● 天板の厚さが 32 ~ 40mm 以下の場合



● M4 六角レンチ

● 天板の厚さが 42 ~ 55mm 以下の場合



● M4 六角レンチ

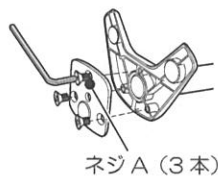
グロメットを使う場合

天板の穴にネジを通して、支柱を固定します。

厚さ 12 ~ 55mm の天板に、直径 11 ~ 60mm の穴を通して取りつけることができます。

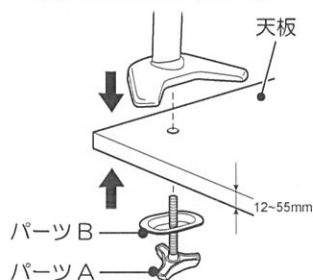
※ グロメットを使って設置・使用後にモニターアームを取りはずすと、取り付け跡が残ります。

① クランプを取りはずして、金属パーツを支柱底面に取り付ける

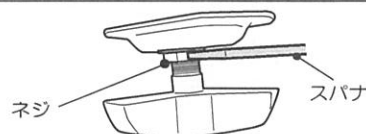


● M4 六角レンチ

② グロメットを使って、天板に支柱を固定する

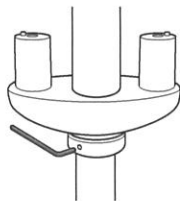


※ クランプとグロメットを取りつけるときは、ネジをしっかりと締めるためにスパナをお使いください。



2 アームを取りつける

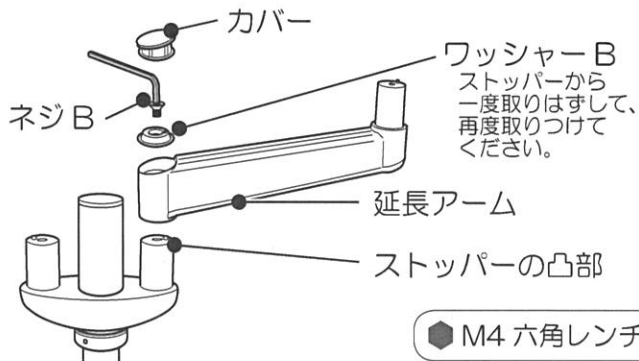
① お好みの高さに調節して、高さ調節リングのネジを時計回りに、慎重に締める



M2 六角レンチ

※ ネジを強く締めすぎないでください。空回りの原因になります。

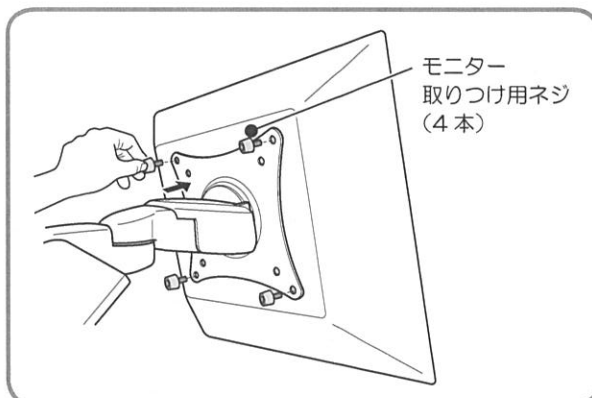
② 延長アームをストッパーに取りつける



※ ワッシャー B の穴を、ストッパーの凸部に合わせてください。

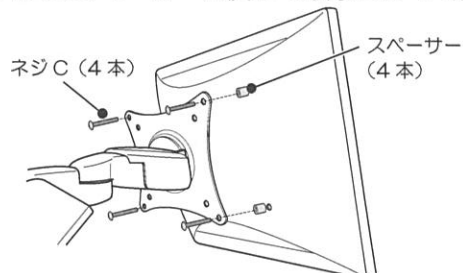
3 スプリングアームのモニター取り付け部にモニターを取りつける

※ モニターを取りつけるときは、スプリングアームとモニターの向きに注意してください。



背面が曲線状のモニターに取りつける場合

ネジ C とスペーサーを使って取り付けてください。



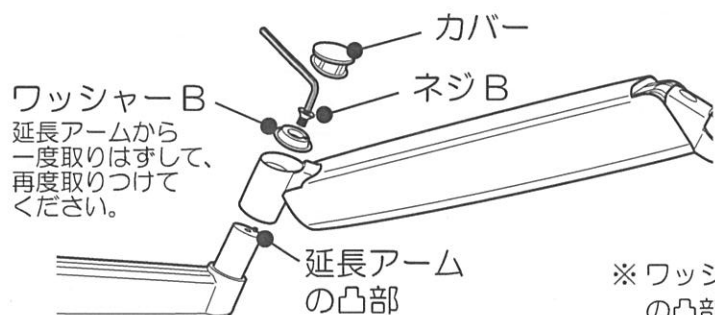
※ネジ C とスペーサーの間にすき間ができる場合、ワッシャー A を使用します。

● モニターの代わりに、VESA 規格対応のノートブックトレイを取りつけることも可能です。



※ 付属のネジが最後まで締まらない、ネジが合わないなどの場合は、強度に十分ご注意の上、市販の適切なサイズのネジをお使いください。

4 モニターを取りつけたスプリングアームを、延長アームに取りつける

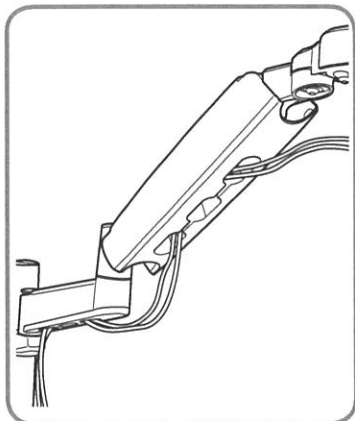


※ ワッシャー B の穴を、延長アームの凸部に合わせてください。

組み立てかた

5 ケーブルを通す

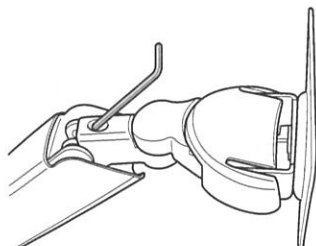
- ケーブルを延長アームとスプリングアームの穴の中に通して、モニターに接続します。



- もう一方のアーム・モニターも同様の手順で取りつけます。

6 モニターとアームの高さ・角度・動きを調節する

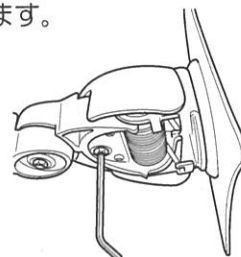
- モニターの高さが指定した位置で固定できない場合は、スプリングアームのネジを回して耐荷重を調節します。



反時計回り (+) … 耐荷重を増やす
時計回り (-) …… 耐荷重を減らす

● M6 六角レンチ

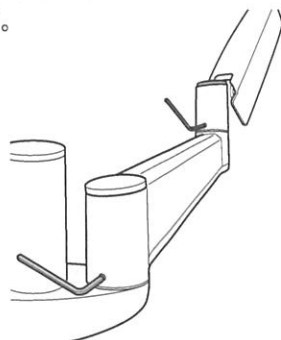
- モニターの前後の角度（傾き）が指定した位置で固定できない場合は、スプリングアームのモニター取り付け部のネジを回して耐荷重を調節します。



反時計回り … 耐荷重を増やす
時計回り …… 耐荷重を減らす

● M4 六角レンチ

- アームの可動部の動きが固かったり、緩かったりする場合は、各アームのネジを回して調節します。



反時計回り … 緩める
時計回り …… 締める

● M2 六角レンチ



※ 調節するときに、ネジをきつく締めすぎないように注意してください。故障の原因になります。

※ 調節するときに、ネジを取りはずさないでください。故障の原因になります。

※ モニターを取りはずすときは、アームが一番高い位置に来ていることを確認してから取りはずしてください。低い位置で取りはずすと、スプリングの反動でけがの原因になります。



アフターサービス

保証書（裏表紙）

裏表紙に添付しています。お買い上げ日と販売店名の記入をご確認いただき、販売店からお受け取りください。保証書はよくお読みになり、大切に保管してください。

修理を依頼される時

取扱説明書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には販売店、またはサポートセンターにお問い合わせください。

- 保証期間中（お買い上げ日から6ヶ月未満）の修理
保証書の規定により、無料で修理いたします。商品に保証書を添えてお買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。
- 保証期間が過ぎている（お買い上げ日から6ヶ月以上）修理
修理によりお使いになれる製品は、お客様のご要望により有料で修理いたします。お買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

保証期間

お買い上げ日から6ヶ月となります。

補修料金のしくみ

補修料金は技術料（故障した商品の修理および部品交換などにかかる作業料金）と部品代（修理に使用した部品の代金）などで構成されています。

補修部品について

補修部品は部品共通化のため、一部仕様や外観色などが変更となる場合があります。お客様ご自身での修理は大変危険です。絶対に分解したり手を加えたりしないでください。

補修部品

劣化・損傷したり、紛失してしまったときは、お買い上げの販売店でお買い求めください。

部品名	部品コード
組み立てキット	DMA-202 組み立てキット

サポートセンターからのお願い

- ・ 通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直してください。
- ・ サポートセンターおよび修理センターの電話番号／FAX番号、住所は予告なく変更することがあります。予めご了承ください。